

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月18日



評価対象年度：平成19年度				管理	5-11-1-1
事務事業名 消費者対策事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	生活安全課
	一般		細々目名	係等名	生活安全係
政策体系	基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり		
	施策	11	消費者保護対策の充実		
	基本事業名	1	消費者対策		

事業概要 実施内容	消費者からの相談を受付し、助言指導や専門相談機関を紹介する				
根拠法令等			事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定(年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	260,988 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役員費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	260,988 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		市民	
手段(事業の具体的な内容、手順等)		活動指標名・式(アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
消費者保護のため、適切な情報の提供、相談を受付ける。相談内容に応じて、専門の相談先を紹介し、早期に解決できるよう誘導する。		指標(1) 名称 相談件数 式	指標(2) 名称 相談窓口案内件数 式
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)		成果指標名・式(アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
気軽に相談できる体制づくりと悪徳商法等からの被害を防止する。		指標(1) 名称 相談専門機関(窓口)案内率 式	指標(2) 名称 式
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか			
専門の相談機関を紹介することにより、相談者が問題を早期に解決することができたり、悩みからも解放され、安心して暮らせるまちづくりに結びつく。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	件			98	70	
	活動指標(2)	件			98	70	
	成果指標(1)	%			100	100	
	成果指標(2)						
投入量	事業費	財源内訳	千円				
		国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円			250	250
	一般財源	千円			11	19	
	事業費計(A)	千円			261	261	
	職員数	人			0.1	0.1	
人件費	人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373	
	人件費計(B)	千円			837	837	
	総事業費(A+B)	千円			1,098	1,098	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

<p>、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数は架空請求ハガキが発生した頃より減少しているが、現在はさらに悪質巧妙化した例が増えている。 ・市制執行により、東北都市消費者行政連絡協議会(仙台市が事務局)へ加入した。
<p>この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?</p> <p>・なし。</p>

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
相談者に対し、適切な相談先を紹介することで、早期解決が図られ、安全・安心なまちづくりに結びつく。	対処法や専門の相談先が分からず、悩みを抱えているものからの問題でもあり、行政でも相談に応じる必要がある。	対象・意図とも妥当である。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】
年々、悪質・巧妙化した手口が多くなっており、相談者の減少が急激に減る可能性は少なく、成果とは結びつかない。詳しい専門の相談員がいれば向上する余地はある。	被害への相談が現在より増加する可能性がある。	社会福祉協議会の相談体制の中にも組み入れている。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
最低限の予算で実施している。		悪質な消費者商法が出ると、さらに対応等が増加する可能性がある。
		専門の相談先との対応や対処は、受益者が行なうことになっている。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	悪徳商法、多重債務等消費者を取り巻く環境は、複雑かつ悪質化している。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								